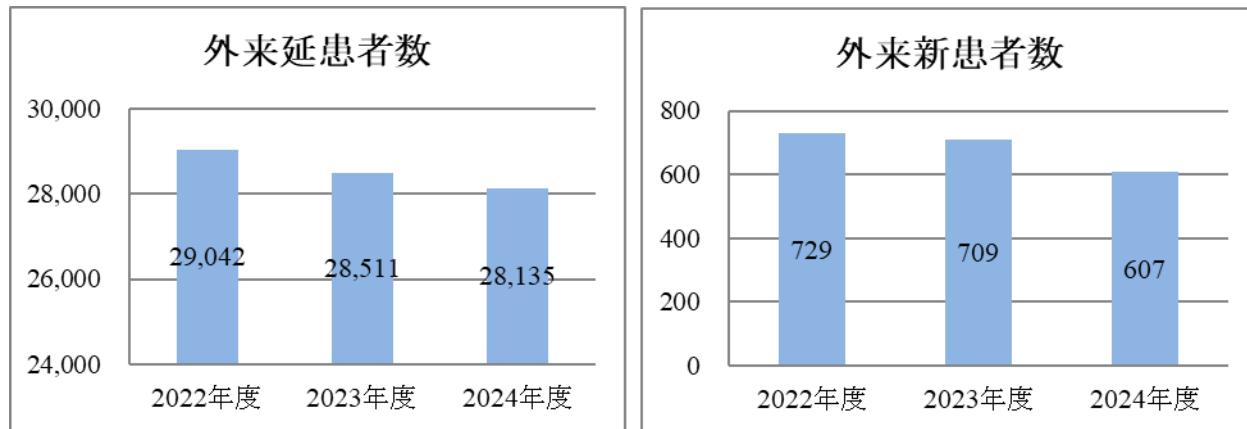


2-21 メンタルクリニック

診療実績



診療活動

患者数は県内トップクラスの外来患者数を維持しています。新患数でも県内1を維持しています。病棟からのコンサルテーション数も多く、せん妄や抑うつなどを身体科と連携して治療しています。自殺企図患者などを救急科による身体的治療と並行して、必要に応じて地域の精神科病院に転院させるネットワークも構築されています。他院で受け入れ困難な精神疾患患者の身体疾患も、各科と連携して受け入れています。

児童思春期の患者も引き続き多数来院しており、2022年4月より「子どものこころのケアセンター」を開設し、従来行っていた遊戯療法・ペアレントトレーニング・学習障害支援プログラムなどの治療プログラムに加えて、デイケア・ソーシャルスキルトレーニング・ストレスマネジメント・親のための心理教室などのプログラムを開設し、利用者が増えています。ホームページやパンフレットなどの広報活動により、教育・行政機関からの問い合わせが連日あります。児童に限らず、近年は非薬物療法のニーズが高いことに応え、臨床心理士と連携してペアレントトレーニング・ソーシャルスキルトレーニング・認知行動療法・遊戯療法などの非薬物療法を充実させてきました。成人の発達障害患者も増加傾向にあり、成人のソーシャルスキルトレーニングはメンバーも増えています。

研究では、桐野はfunctional MRIと脳波の同時測定によるfunctional connectivityの研究を継続しています。児童思春期のメンタルヘルスなどのテーマで講演依頼も多く、地域医療に貢献しています。

研究活動

和文総説

1. 桐野衛二 : COVID-19 後の適応障害. (特集 COVID-19 後の診療の工夫と心のケア). JOHNS 40 (8) 885-886, 2024
2. 桐野衛二 : 子どものこころのケアセンターを設立して (診療つれづれ). JOHNS 41 (11) 1514-1516, 2025

主な競争的資金の獲得状況

1. 令和6-令和10年度 基盤研究(C) (研究代表者 桐野衛二) 課題番号 fMRI fMRI 脳波 拡散MRI 同時計測による自閉症スペクトラム障害の年齢継時的検討 Simultaneous fMRI-EEG-DTI Longitudinal Recording of Functional Connectivity in Patients with Autism Spectrum Disorder. ¥3,500,000
2. 令和2年度-令和8年度 基盤研究(C) (研究代表者 白井千恵 分担研究者 桐野衛二 他) モバイルヘルスとマルチオミクスの統合解析による痛覚変調性疼痛の個別化医療開発研究
3. 令和3年度-令和8年度 基盤研究(C) (研究代表者 白井千恵 分担研究者 桐野衛二 他) 携帯アプリを用いた慢性疼痛増悪因子の解明及び予防的デジタルメディシン開発の研究
4. 令和6-令和10年度 基盤研究(C) (研究代表者 川田 裕次郎 分担研究者 桐野衛二 他) fMRI と脳波の同時計測技術を用いたアスリートの「ハイパフォーマンスブレイン」の解明
5. 令和6-令和10年度 基盤研究(C) (研究代表者 須藤路子 分担研究者 桐野衛二 他) 早期英語教育の効果的指導法開発—母語獲得と社会認知・運動能力の発達の観点から—